

認知症対応型デイサービスセンター たけんの
令和1年度 第1回運営推進会議 議事録

- 日時 : 令和1年9月11日(水) 13:30~14:20
場所 : 特別養護老人ホーム たけんの 会議室
出席者 : 運営推進会議委員関係
- ・ご利用者様(要介護2 男性)
 - ・ご家族様
 - ・岳野町代表者(元岳野町町内会長)
 - ・民生委員(八の久保地区民生委員)
 - ・佐世保市職員(長寿社会課 高齢支援係)
 - ・知見を有する者(認知症対応型デイサービス「ここ・こ」管理者)
 - ・施設長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・事務長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・管理者(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)

* 構成員全6名中、6名全員が出席。よって定足数を満たした。

会議概要

1. 実施事業

- ・事業名
認知症対応型通所介護(第2種社会福祉事業)
- ・利用定員
1日12名(地域密着型サービス)
- ・サービス提供時間
9:00~16:30(送迎の時間は除く)
- ・通常事業の実施地域
佐世保市(中学校区の柚木、大野、中里、相浦、日野、浅子、祇園、清水、光海、愛宕、野崎、世知原、吉井)の区域とする。

2. サービス提供状況

《平成30年度 利用状況》

平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録者総数	23	22	22	22	21	21	22	21	21	16	16	18	20.4
利用延日数	209	195	197	210	205	211	211	205	187	141	153	178	191.8
稼働率(%)	69.7	60.2	63.1	67.3	63.3	70.3	65.1	65.7	62.3	48.9	53.1	57.0	62.2

月平均利用者数 191.8名/月 1日平均利用者数 7.5名/日
 月平均登録者数 20.4名/月

《令和1年度 利用状況》 令和1年8月31日 現在

令和1年度	4月	5月	6月	7月	8月	平均
登録者総数	17	17	18	19	18	17.8
利用延日数	178	199	182	194	204	191.4
稼働率(%)	57.1	61.4	60.6	59.8	62.9	60.4

月平均利用者数 191.4名/月 1日平均利用者数 7.2名/日
 月平均登録者数 17.8名/月

《令和1年度 利用者登録状況》 令和1年8月31日 現在

年齢 介護度	60代	60代	70代	70代	80代	80代	90代	90代	合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	5	0	1	6
要介護2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
要介護3	0	0	0	1	3	2	0	0	6
要介護4	0	0	1	1	0	0	0	1	3
要介護5	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	0	0	1	2	4	8	1	2	18

3. 上半期活動報告

《主な活動内容》

- 4月
・ドライブ、散歩、花見
・装飾品作り「藤の花」
- 5月
・装飾品作り「あじさい」
- 6月
・おやつレク、たこ焼き
・装飾品作り「花火」
- 7月
・装飾品作り（ぶどう）
- 8月
・夏祭り

《園芸療法》

《収穫》

そら豆

《夏野菜苗植え》

トマト、スイカ、キュウリ

オクラ、ゴーヤ

《収穫》

キュウリ、トマト、ゴーヤ

《収穫》

スイカ、オクラ

《一日の流れ》

- 8：30 ～ 送迎（迎え） 《健康チェック》
- 9：45 ～ 各種機能訓練 《体操等》
- 10：00 ～ 入浴 《展望浴》
- 12：00 ～ 昼食
服薬の確認、口腔ケア
- 14：00 ～ 個別レクリエーション
- 15：00 ～ おやつ提供
- 16：30 ～ 送迎（送り）

* 各種機能訓練、個別レクリエーション等につきましては、その方の状況にあったプログラムを実施いたしております。

4. 新たな取り組み、および課題

《取り組み》

- ・以前よりも種類を増やし、家庭菜園に力を入れている。

《課題》

- ・新規利用の紹介がある一方で、入院や施設入所により、登録削除になる方がいるため、稼働率的には伸び悩んでいる。

5. 職員構成

管理者	1名	(常勤兼務)
生活相談員	2名	(常勤兼務)
看護職員	1名	(非常勤専従)
介護職員	3名	(常勤専従)

配置人員内訳（資格等）

資格名	配置	常勤専従	換算数	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
看護師						1名	0.5
介護福祉士		1名	1.0	1名	1.0		
社会福祉主事				1名	1.0		
介護職員実務者研修							
ヘルパー2級		1名	1.0	1名	1.0		
その他		1名	1.0				

6. 各種研修への取り組み

《令和1年度 上半期 研修内容》

- ・ユニットケアの理解
- ・医療機関・施設でのビジネスマナー（フレッシュワーク佐世保）
- ・トランスファー、臥床時のポジショニング（リハ部）
- ・医療機関・福祉施設におけるリスクマネジメント（崎陽合同法律事務所）
- ・タッチケアの理解（NPO法人タッチケア支援センター）
- ・身体拘束・高齢者虐待の理解

《令和1年度 下半期 研修予定》

- ・痰の吸引方法、安全衛生・感染症について
- ・危険予知トレーニング（KYT）の理解
- ・法令順守と介護保険制度の方向性（ウェルビーイングクワイエット）
- ・送迎、通勤時の交通安全講和（相浦警察署）
- ・AEDの取扱い、防火講習（西消防署）
- ・ターミナルケア、褥瘡予防・服薬方法の理解
- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止の実践方法について

7. 苦情・事故発生状況

《平成31年4月1日から令和1年8月31日》

・苦情	なし	
・事故	転倒	1件
	誤薬	0件
	外傷	0件
	紛失	0件
	その他	0件

・詳細

《転倒事故》

U・S様 女性 78歳 要介護3

《発生状況》

トイレ誘導し、トイレの外で待機していたところ、大きな音がして、トイレのカーテンの外側で仰向けに倒れているのを発見する。

*左側頭部から額付近に出血が見られている。

《原因》

ズボン等の上げ下ろしの際、きちんと便座の報告に臀部が向いておらず、下す際にふらついて、体を支えきれず、カーテン方向に転倒されたと推測される。

《発生後の対応》

転倒後、身体の状態を確認し、家族と居宅ケアマネージャーに事故の経緯を報告後、事業所対応にて愛健医院を受診する。頭部CT施行するも異常なし。医師より28日にも再受診の依頼を受け、再受診する。（異常なし）

《初期対策》

トイレに行く際、本人が間に合わないとあせがる場合があるため、座位の状態をしっかりと確認し、声掛けをしながら不安定な状態にならないよう職員間での周知徹底を行う。

8. 地域住民とのふれあい

《令和1年度 上半期》

・ピアノ・歌披露会	音楽ユニット「ゆう佳」	(平成31年4月3日)
・ふれあい会	桜の聖母幼稚園	(令和1年6月26日)
・ふれあい会	春日幼稚園	(令和1年6月26日)
・フラダンス披露	アロハティアレ	(令和1年8月31日)

9. たけんの行事予定

《令和1年度 下半期 施設内行事》

・敬老会	(9月16日)
・芋掘り	(10月下旬)
・クリスマス会	(12月25日)
・餅つき大会	(12月下旬)
・新年会	(1月11日)
・節分	(2月3日)

《令和1年度 下半期 地域住民とのふれあい》

・太鼓演奏会	みどり保育園	(10月4日)
・ふれあい会	春日幼児園	(10月16日)
・お遊戯会	皆瀬幼稚園	(11月26日)
・お遊戯会	かいぜ保育園	(12月上旬)

10. その他

《利用料金の一部改定について》

令和1年10月1日からの消費税率10%引き上げに伴い、介護報酬の一部改定があり、令和1年10月1日より利用料金等の改定を行う。

《基本料金》

(旧)

⇒

(新)

所要時間3時間以上4時間未満

要介護1	487単位	⇒	要介護1	489単位
要介護2	536単位	⇒	要介護2	538単位
要介護3	584単位	⇒	要介護3	586単位
要介護4	633単位	⇒	要介護4	636単位
要介護5	682単位	⇒	要介護5	685単位

所要時間4時間以上5時間未満

要介護1	510単位	⇒	要介護1	512単位
要介護2	561単位	⇒	要介護2	563単位
要介護3	612単位	⇒	要介護3	615単位
要介護4	663単位	⇒	要介護4	666単位
要介護5	714単位	⇒	要介護5	717単位

所要時間5時間以上6時間未満

要介護1	764単位	⇒	要介護1	767単位
要介護2	845単位	⇒	要介護2	849単位
要介護3	927単位	⇒	要介護3	931単位
要介護4	1007単位	⇒	要介護4	1011単位
要介護5	1089単位	⇒	要介護5	1094単位

所要時間6時間以上7時間未満

要介護1	783単位	⇒	要介護1	786単位
要介護2	867単位	⇒	要介護2	871単位
要介護3	951単位	⇒	要介護3	955単位
要介護4	1033単位	⇒	要介護4	1037単位
要介護5	1117単位	⇒	要介護5	1122単位

所要時間7時間以上8時間未満

要介護1	885単位	⇒	要介護1	889単位
要介護2	980単位	⇒	要介護2	984単位
要介護3	1076単位	⇒	要介護3	1081単位
要介護4	1172単位	⇒	要介護4	1177単位
要介護5	1267単位	⇒	要介護5	1272単位

所要時間8時間以上9時間未満

要介護1	913単位	⇒	要介護1	917単位
要介護2	1011単位	⇒	要介護2	1015単位
要介護3	1110単位	⇒	要介護3	1115単位
要介護4	1210単位	⇒	要介護4	1215単位
要介護5	1308単位	⇒	要介護5	1314単位

*記載単位は、1割負担の金額になります。

《新規算定加算》

介護職員等特定処遇改善加算（Ⅱ）

- ・介護保険で算定された月額のご利用者負担額の2.4%

国の方針により、介護職の処遇改善のため、ご利用される皆様方からも一部負担をしていただくこととなりました。

《介護保険の給付額対象外サービス》

（旧）

（新）

- | | | | | | |
|-------|----|------|---|----|------|
| ・食材料費 | 昼食 | 515円 | ⇒ | 昼食 | 550円 |
|-------|----|------|---|----|------|

質疑応答（主な発言内容の概要：順不同）

岳野町代表

Q：地域の保育園や幼稚園の子供たちは、施設に来て喜ばれているのか。

事務長

A：社会的に核家族が多く、子供たちも高齢者とふれあう場が激減しているため、新鮮に映るのか、とても喜んでいる。

初めは、緊張する場面も見られるが、会の終盤にはすっかり馴染んでおり、お互いに笑顔が見られている。

意見交換（懇談形式で実施）

佐世保市

- ・認知症の判断が難しくなっている。市としては、認知症で金銭管理ができない方が増えてきており、後見人の必要の方が増えてきているため、生活支援事業整備事業として、生活コーディネーターや地域支え合い推進員の養成等に力を入れ、認知症高齢者の方が、被害に合わないような仕組み作りに力を入れている。

ご家族様

- ・どこからが認知症なのか。車を運転する際も、どのタイミング運転免許証を返納しないといけないのかが分からない。うちの場合だと、事故を起こしたタイミングで運転しないようにした。

佐世保市

- ・認知症の度合いを測るために、長谷川式などの判断基準があるが、生活する上で、それだけでの判断では難しいと思われる。

岳野町代表者

- ・豆バスみたいなものを通してくれれば助かる。

施設長

- ・町内会でもそういった声をあげていただいた経緯があるが・・・。

知見を有するもの

- ・市バスもなくなってしまったので・・・。

施設長

- ・町内会でもそういった声をあげていただいた経緯があるが・・・。

ご家族様

- ・車がないとこのあたりでの生活は厳しいと思われる。特に、このような暑い日には、ペットボトルのお茶を購入しなくてはいけないし、まとめて購入するとバスに乗ったり下ったりする際、重くて運べない。
脳神経外科に受診の際、認知テストをしたことがあったが、いきなりであったこともあり、なかなか対応できなかった。ついつい、構えてしまう。

知見を有するもの

- ・うちの事業所を利用されている方も、長谷川式のテストをすると伝えただけで緊張されているのをよく目にする。

知見を有するもの

- ・柚木地域では、一人暮らしの方が増えてきており、家族も遠方の方が、高齢の方への支援が足りない傾向にある。

岳野町

- ・私たちも、その問題が現実になってきているので心配である。だからと言って土地を売ったりはできないし・・・。

子供たちには少しでも残して上げたいが・・・。

・地域にバスが通れば、便利になるが・・・。

知見を有する者

・柚木には、きしの会というボランティア団体があり、一人暮らしの高齢者のところに弁当を持っていったりしながら、見守りも兼ねている。

知見を有する者

・災害時は、この辺りはどうされているのか。

民生委員

・災害時は、皆瀬小学校や中里町学校とかになっているが、降りるまでが心配であるし、川が近いので、水に浸かったときは行けない。

事務長

・たけんのは、この辺りの福祉避難所になっているので、市の要請後、この付近の方はこちらに来られるのではと思う。

施設長

・本日はお忙しい中、ありがとうございました。

次回開催予定

次回開催日：令和2年3月14日（土） 13：30から